第3回北神・三田急性期医療連携会議の概要

1 開催日

令和2年7月31日(金)

2 出席者

区分	役職	氏名	(敬称略)
三田市	三田市民病院 院長・事業管理者	荒川	創一
	三田市医療政策監	米田	義正
	(三田市民病院副院長)		
	三田市市長公室参事	喜多	充宏
	(三田市民病院事務局次長)		
済生会兵庫県病院	済生会兵庫県病院院長	山本	隆久
	済生会兵庫県病院常務理事兼事務局長	佐藤	二郎
	済生会兵庫県病院管理局長		
	済生会兵庫県病院経営管理部長	前出	恭宏
神戸市	神戸市健康局長	花田	裕之
	神戸市健康局副局長	熊谷	保徳

3 議 題

- (1) 北神・三田地域の急性期医療に関する連携方策について
- (2) 新型コロナウイルス感染症への対応について

4 概 要

- (1) 北神・三田地域の急性期医療に関する連携方策について
 - ① 人材交流等について
 - ⇒【継続】医師修学資金貸与制度(H30年4月施行)について、北神・三田 地域で育った学生に対し、引き続き医師免許取得までの支援を行う。
 - ⇒【新規案】貸与期間中の学生に対し、両病院の施設見学会や体験学習など の実施を検討する。
 - ⇒【新規案】医師の相互派遣について、院内及び大学病院との調整は必要であるが、診療科を絞って医師の派遣を検討する。
 - ② 医薬品・医療材料等について
 - ⇒【新規案】新型コロナウイルス感染症の備蓄品等について自院での確保努力は行いつつ、在庫などの情報共有や共同交渉などについて検討する。

- ③ 共同研修・研究等について
 - ⇒ 【新規案】両病院における各種共同研修等の実施 (感染症対策研修、ICLS(心停止蘇生)講習会、学術研究発表会など)
- ④ 大規模災害時の対応について
 - ⇒ 【継続】「地震等災害発生時における相互医療応援に関する協定」(H21 年 12 月締結) に基づく災害時相互医療体制の確保。

【新規案】両圏域の消防本部と連携した合同訓練の実施について検討。

【新規案】合同での大規模災害トリアージ訓練の実施について検討。

- ⑤ その他
 - ⇒【新規案】病院間での患者情報の共有化(紹介患者のペーパレス化など)の 検討
- (2) 新型コロナウイルス感染症への対応について
 - ⇒両病院の対応状況について情報共有を行った。